

ふたたび灯りを

空き家の再生を機に 進化し続けるがもよん

蒲生四丁目。通称「がもよん」では、戦時中の空襲を免れた古民家の歴史的な外観を壊さず再生し、まちを活性化させる「がもよんにぎわいプロジェクト」が進められています。プロジェクトの仕掛け人・和田欣也さんにお話をうかがいました。

築120年の米蔵が イタリアンレストランに

プロジェクトのはじまりは、築120年の米蔵の再生活用について、和田さんが依頼者から相談を受けたのがきっかけでした。「蕎麦屋にしようと思っただけが反応がない」に対し「蔵だから和風」の発想をやめてイタリアンレストランにしてみたら」と提案すると、所有者である依頼者の父親が「飲食を予約する習慣のない町で成功するわけがない」と猛反対。和田さんは「失敗したらギャラはいらない」と自ら背水の陣を敷き、依頼者とともに力を尽くしました。



2008年、プロジェクト1号店となるイタリアンレストラン「イルコンティヌオ(旧店名 ジャルディーノ蒲生)」が開店。米蔵の風情を残しつつも耐震・耐熱改修を加えた、おしゃれで強い店舗は、メディアにも注目され、人気店となりました。

点から面へ 地域と一緒にまちおこし

土地所有者と和田さんとの間で、がもよんを「点でなく、面で発展させよう」と話がはずみ、改修した古民家にカフェや割烹、海鮮居酒屋、バーなどを次々とオープン。現在、蒲生四丁目駅周辺には、飲食を中心に33店舗が出店しています。その店舗が主となり、カレー祭り、肉祭り、がもよんフェスなど次々とイベントを打ち、地域の人たちと一緒にまちご



7月8日(月) OPEN 「はまとも」 工事中の現場にて

と盛り上げる気運が高まってきました。そんな矢先、ガンで「余命5年」と宣告された和田さん。プロジェクトの進行は周囲が助けてくれました。「ベッドの上で考えたのは、人間の価値は、どれだけ社会に貢献できたかということ。あれから6年、むしろ、健康です(笑)」。和田さんは、増え続ける空き家問題の解決のため、貸す人、借りる人、地域にも喜ばれる「がもよん」というモデルを全国に伝えようと、空き家や古民家再生についての講演で東奔西走しています。

がもよんをブランド化して 世界へ発信したい

今年5月に、昨年の台風被害を受けた空き家の跡地、約120坪に、こどもたちが食の大切さを学ぶ場所として貸し農園「がもよんファーム」をオープン。「仕事帰りにも寄れる」と大好評で、利用者同士の交流も生まれています。

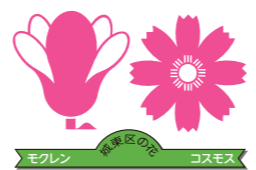


「ある人が『どこに住んでる?』と聞かれて、『これまで“京橋”と言っていたけど、いま“がもよん”と言っている』と話してくれました。嬉しかったですね。ここに住む人、勤める人が、誇れるようなまちにしたい。がもよんをブランド化し、世界中に発信したい。観光ではなく、歴史や文化、まちの人との交流を含めたコミュニティを体験するために来てもらえたら」

プロジェクトのスタートから12年。がもよんは、成長し、変化し続けるまちとして、これからも目が離せません。



改修した古民家が立ち並ぶエリア



CONTENTS

- 2 クローズアップ ふたたび灯りを
- 4 お知らせ 城東まつり/ 8月は「こども110番月間」です など
- 8 子育て 子育て支援ボランティア講座 など
- 9 健康 日本脳炎予防接種のお知らせ など
- 10 相談 各種専門相談
- 11 イベント・講座 夏休み人権映画会 など
- 13 城東区通信 松本区長の城東大好き記 / 地活協だより
- 14 大阪市民のみなさんへ 水害時の避難情報の伝え方が変わりました! など

〒536-8510 城東区中央3丁目5番45号 ☎6930-9986(代表)
2 区役所庁舎の駐車場は有料です。収容台数が少ないため、ご来庁の際はできるかぎり公共交通機関をご利用ください。区役所総務課 ☎6930-9625 FAX6932-0979

・Pick Up 「がもよん」の空き家や古民家をリノベーションした数ある店舗のなかからピックアップしてご紹介!

Café de GAMOYON カフェ・ド・ガモヨン



築80年を超える三軒長屋の古い梁をそのまま残したフランス田舎風カフェ。ふと現実を忘れ心地よい時間を過ごすことができます。

店主's VOICE 玉置 登百さん

古民家には人が住んでいた歴史もあり、ならではの温かみがあります。お客さまには「ここ大工やった自分のおじいちゃんを作ったんやで」という方も。人との繋がりがあるのも古民家ならではの。店ではほっとする空間を提供し、みんなに笑顔になってほしいと思っています。その笑顔がわたしの力になります。

日本料理 蒲生庵 草薙



大正時代の建物をリノベーションした創作和食のお店。時代を感じさせる外観と個室によって違った雰囲気を楽しめる内観が非日常へと連れていってくれます。



店主's VOICE 草薙 匠さん

もともと蒲生四丁目でも働いていたということもあり、顔なじみも多く、このまちで暮らす人びとの人柄が好きです。さまざまなニーズに応えられるようこだわった個室は、趣のある掘りごたつ、お子さまづれに喜ばれる座敷など、それぞれタイプが異なります。この空間でみなさんに料理をしっかりと味わっていただきたいです。

IL CONTINUO イル コンティヌオ



築110年の古い米蔵をリノベーションした本格イタリアンのお店。その雰囲気は日常の慌たしさを忘れさせてくれるかのようです。



店主's VOICE 上野 知希さん

蔵をリノベーションしているので、レストランとしての動線の悪さ、スペースの使い方は苦勞していますが、明治38年造という落ち着いた佇まいを感じていただき、和の外観で敷居が高くなく、くつろいで楽しんでもらえる利点があります。地域に根差し親しみやすく、建物と同じように永く愛されていきたいです。

かもん



古民家ならではの雰囲気でも本格的な割烹を楽しめるお店。蒲生のほっこり感を感じさせてくれる居心地のいい空間です。

店主's VOICE 多羅尾 光時さん

付近に本格的な日本料理屋さんがなく、「ぜひ城東区の人に本格的な和食を食べさせたい」というプロジェクトの思いに共感できた部分がありました。店舗同士がライバルではなく、みんなで協力して城東区を盛り上げていこうという考えがいいですね。お店の営業が終わるとよく他店舗のオーナーたちと集まって、店の分野は違っても同じ飲食店同士、意見交換で盛り上がっています。

「空家利活用改修補助事業」の受付を開始しました!

住宅の性能向上に資する改修や、地域まちづくりに資する用途への改修に要する費用等の一部を補助します。詳しくは、都市整備局(☎6208-9622 FAX6202-7025)もしくは区役所までお問い合わせください。

空家に関する一般的な問合せについてはこちら

区役所市民協働課 ☎6930-9045 FAX6931-9999

区公式SNS イベント・緊急情報など随時発信中! チェックとフォローをお願いします!

Twitter ツイッター

Facebook フェイスブック